

**住まいながら家一棟まるごとの改修を実現
断熱改修工法「SW工法リフォーム」全国発売開始
～最新鋭の断熱診断システムで、エンドユーザーさまに最適な提案が可能に～**

株式会社 LIXIL は、既存住宅の高性能化に向けて、国内トップクラス^{※1}の断熱性能へ、住まいながら家一棟まるごとの改修を実現する断熱改修工法「スーパーウォール (SW) 工法リフォーム」を2020年1月よりテスト販売^{※2}しておりましたが、このテスト販売で培った販売方法・技術をもって2021年4月1日より待望の全国発売を迎えます。

※1 当社調べ ※2 2020年1月より一部のエリア、住宅会社によるのみ先行販売



低炭素社会の実現に向けて、国の省エネ政策では、2021年に新築・増改築において省エネ性能に関する説明義務制度が施行される等、新築住宅だけでなく既存住宅においても高性能化していくことが不可欠となっています。しかし、家一棟を断熱改修する場合、壁や床を一度壊す大掛かりな工事が一般的であり、さらに断熱性能向上のメリットをエンドユーザーさまに伝えるのが難しいことから、既存住宅の高性能化が進んでいません。

そこで LIXIL は、1995年より新築住宅向けに展開している高気密・高断熱・高耐震構造の「SW工法」の技術を活かし、国内トップクラスの断熱性能へ、住まいながら家一棟まるごとの改修を実現する断熱改修工法「SW工法リフォーム」を新たに開発しました。

この度全国で発売する「SW工法リフォーム」は、断熱性能 $0.019W/m \cdot K$ の付加断熱パネル（硬質ウレタンフォーム）により、国内トップクラスの断熱性能水準となる HEAT20 G1・G2 レベル^{※3}までの性能アップも可能で、室内温度差の少ない健康で快適な住環境を提供します。また、最新鋭のお住まい断熱診断システムにより、改修前の住宅の断熱性能を把握し、エンドユーザーさまに分かりやすく、最適な改修提案が可能になりました。さらに、冷気・雨水の侵入や壁体内結露を抑制する「既存通気層を含む外張り断熱構造」（特許出願中）を新たに開発することで、通気層のある既存住宅でも外装材を壊さずに、住まいながら家一棟まるごとの断熱改修が可能となりました。また多様なリフォームのご要望にお応えするため、「カバー工法リフォーム」^{※4}と「スケルトンリフォーム」の両方に対応しています。

※3 居住者の健康維持と快適性向上を主目的として民間団体・有識者で設立された委員会（HEAT20：「2020年を見据えた住宅の高断熱化技術開発委員会」）で定めた断熱性能水準

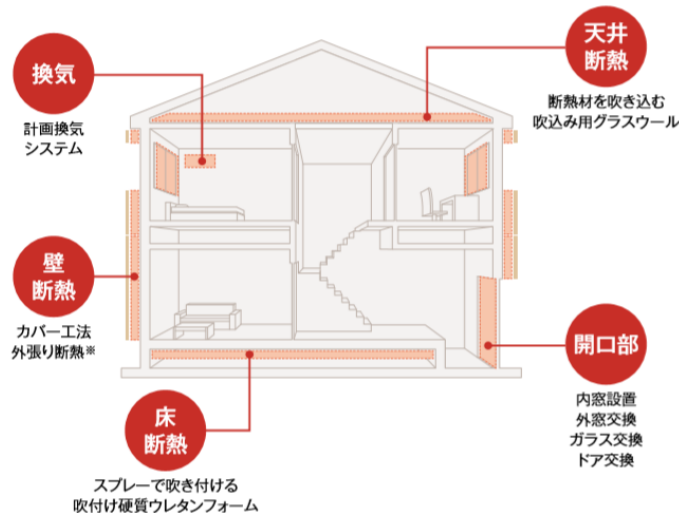
※4 「カバー工法リフォーム」は北海道を除く、全国エリアでの対応

LIXIL は今後も、SW工法の普及促進を図ることで、日本の住宅の高性能化を促進し、豊かで快適な住生活の未来に貢献していきます。

<参考資料>

■「SW 工法リフォーム」商品特長

国内トップクラスの断熱性能へ、住まいながら家一棟まるごとの改修を実現する断熱改修工法です。既存住宅の外側に、高性能な付加断熱パネルと金属サイディングを取り付けることで、断熱性能と外観の美しさを両立させます。また、天井、床断熱、換気、開口部の改修を組み合わせることで、それぞれの住宅にあわせた断熱改修が可能となります。また、お客様からのご要望にお応えし、カバー工法リフォームの断熱改修技術を活かして、新たにスケルトンリフォームにも対応しています。



※スケルトンリフォームの場合は既存の外装を撤去した後、外張り断熱施工を行います。

<国内トップクラスの断熱性能>

熱伝導率 $0.019W/m \cdot K$ の付加断熱パネル（硬質ウレタンフォーム）により、国内トップクラスの HEAT20 G1・G2 レベルまでの性能アップも可能で、室内温度差の少ない健康で快適な住環境を提供します。



<断熱性能の見える化>

最新鋭の断熱診断システムにより、現況の性能を把握し、エンドユーザーさまに分かりやすく最適な提案ができます。

壁をこわさず性能を見える化 / お住まい断熱診断

住宅の壁をこわさず、最新鋭の断熱システムにより「お住まい断熱診断」を実施し、断熱性能と断熱仕様（壁・床・天井・開口部）を把握。改修前後の外装設計を行い、目標とする断熱性能へ改修する必要がある。その上で、お住まいの状況がやすく断熱改修のメリットをご説明できる「改修提案書」をLIXILから発行いたします。

診断結果のご提案例

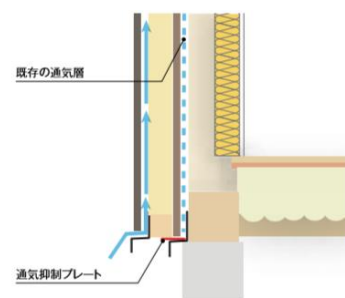
断熱性 (数値)	断熱性 (レベル)
1.47	現状の住宅
0.87	壁工断熱
0.36	G1
0.46	G2
0.49	診断後の住宅

改修前後の断熱性能はあくまで目安用のものであり、必ずしも断熱物施工工法上のレベルとは完全には一致しません。実際の施工前の提案値であるため、改修後の数値を保障するものではありません。

断熱性能の診断結果を基に、断熱性能のレベルや目標、改修後の断熱性能、メリットなどをご提案いたします。

＜住まいながら家一棟まるごとの断熱改修を実現＞

冷気・雨水の侵入や躯体内結露を抑制する「既存通気層を含む外張り断熱構造」（特許出願中）を新たに開発することで、通気層のある住宅も壁を壊さずに、住まいながら家一棟まるごとの断熱改修工法が適用可能となりました。



既存外壁に通気層があっても
カバー工法が可能

＜カバー工法リフォーム＞

リフォーム物件の外装材を撤去せずに、その上から付加断熱パネルと金属サイディングを取り付けるリフォームです。住宅を解体せずに住まいながら家一棟まるごとの断熱改修が可能です。



＜スケルトンリフォーム＞

リフォーム物件の外装材や内装材等を撤去して、付加断熱パネルと新たなサイディングを取り付けるリフォームです。間取りや内装・設備など、住まい全体の一新と合わせて断熱改修が可能です。



＜第14回キッズデザイン賞 受賞＞

「SW工法リフォーム」による断熱改修が、子ども達の健やかな成長と、子ども達の未来のために地球環境を守ることへの貢献が評価され、「第14回キッズデザイン賞」＜子どもたちを生み育てやすいデザイン部門＞を受賞しました。



■「SW 工法」「SW 工法リフォーム」商品特長

SW 工法・SW工法リフォームは高性能住宅の普及を促進すべく、商品だけではなく技術ノウハウをLIXIL と全国の加盟店さまとで共有する加盟店制度で販売を行っています。詳細は、下記をご覧ください。

https://www.lixil.co.jp/lineup/construction_method/sw/

■発売地域

全国

■発売日

2021 年 4 月 1 日